



2020年5月12日

各位

会社名 ダイジェット工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 生悦住 歩
 (コード番号 6138)
 問合せ先 取締役総務部長兼経理部長 安藤 信夫
 (TEL. 06-6791-6785)

業績予想と実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2020年5月12日開催の取締役会において、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当に関し、下記のとおり第94回定時株主総会に上程することを決議しましたのでお知らせいたします。

1. 2020年3月期通期連結業績予想と実績との差異

2020年3月期通期 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,100	500	500	350	117 74
実績 (B)	9,046	213	236	158	53 31
増減額 (B-A)	△ 1,054	△ 287	△ 264	△ 192	—
増減率 (%)	△ 10.4	△ 57.4	△ 52.8	△ 54.9	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	9,998	452	538	407	137 00

2. 業績予想と実績との差異の理由

長期化した米中間の貿易摩擦等の影響により外需が低迷したことに加え、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による内外に及ぶ経済活動の落ち込みにより、売上高が当初見込みを大幅に下回った結果、利益面でも予想を下回る結果となりました。

3. 剰余金の配当について

	決定額	直近の配当予想 (2019年5月10日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	2020年3月31日	2019年3月31日
1株当たり配当金	15円00銭	30円00銭	35円00銭
配当金総額	44百万円	-	104百万円
効力発生日	2020年6月29日	-	2019年6月26日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

4. 剰余金の配当についての理由

当社は、配当政策を、財務体質強化のための内部留保とともに、経営の重要な政策課題として認識しており、業績に応じた適切な利益配分を行い、配当性向25%を目標とし、安定した配当を維持すべきことを基本方針としております。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行による経済活動の落ち込みにより業績が大幅に悪化していることを受け、内部留保の充実を図り、今後とも持続的に成長を遂げていくため、期末配当を期初予想の1株当たり30円から、15円に減配させていただきます(配当性向28.1%)。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上